

キーワード	若者 就労支援	活動地域	愛知県
事業名	はたらくことを学ぶ畑の学校事業		
事業年度	平成24年度	助成金額	2,394千円
団体名	特定非営利活動法人 安城まちな学校		
所在地	〒446-0045 愛知県安城市横山町浜畔上33-1 MCスクエアビル1階 TEL: 0566-76-9900		
団体HP	http://anjo-mg.jp/index.html		

事業の背景

- ◆ひきこもり青年や軽度の発達障害者など、働くことに悩みを抱えている若者に対しては、国によって各地に「地域若者サポートステーション」(サポステ)が設置され、就労のための専門的な相談、コミュニケーション訓練、就労体験などが行われています。
- ◆サポステの事業では悩みを抱える若者の初期の訓練や体験が中心であることから、就業することで得られる達成感や仕事を続けていくための自信には必ずしもつながらないことが課題でした。

事業の概要

- ◆この事業では、一年を通じて野菜の栽培、収穫、加工、販売といった一連の活動を行うことによって、自尊感情や基本的な生活習慣・社会的スキルを身につけることを目的とした農業体験「畑の学校」の取り組みが行われました。
- ◆「畑の学校」では、農業協同組合、農用地利用改善組合、商店街連盟をはじめ、農業指導や調理指導を行う方々など多くの協力者が関わったこと、市街地で開催される毎月の産直市に出店したことで、地域の方々との活発なコミュニケーションの機会を作っています。
- ◆参加した若者の中には、「地域の方々と挨拶が交わせるようになった」、「育てた野菜の販売で直接感謝され喜びにつながった」、「送り迎えが必要だったが電車やバスを乗り継いで参加できるようになった」など、インタビューを通じて達成感や自信につながる心の変化が表れています。

活動報告書
<クリック!>

ここに注目!

- ☞ 野菜が成長することで得られる達成感、育てた野菜を加工し販売することで得られる満足感といった農業体験のプロセスが、一般的な就労支援では得られにくい自尊感情の育成に結びついています。
- ☞ 農業体験の参加者が民間企業の準社員として実際に就業したことで、周りの若者のモチベーションにもつながっており、継続されているこの活動は一般就労に結びつく更なる成果・効果が期待されます。